

操作マニュアル

Ver2.4



2020年11月

株式会社アクティブブレインズ



はじめに

◆推奨環境

本ツールは、以下の環境でご活用いただくことを推奨しています。

※推奨環境以外のOS・ブラウザでご利用される場合は、一部表示が崩れる場合があります。

【対応OS】

Microsoft® Windows® 8.1+、iOS 11+、Android 6+、mac OS 10.13+、Chrome OS

【対応ブラウザ】

Google Chrome™最新版、Safari最新版、Microsoft®Edge、Firefox最新版

◆運用時間

24時間（サーバメンテナンス等の作業時を除く）

◆セッション時間

ログインの有効時間は最終オペレーションから120分です。

120分を過ぎると自動でログアウト状態になりますので、再度ログインが必要となります。

◆データの保存期間

年度末の更新作業にてデータは全て削除されます。

過去データを取得しておきたい場合は、年度末の3月中旬までにcsvによるデータの保存をお勧めします。

◆マニュアル・FAQ

先生画面のトップページにマニュアルとFAQへのリンクボタンがあります。

最新データを随時掲載しておりますので、ご利用ください。



目次

先生画面の操作方法

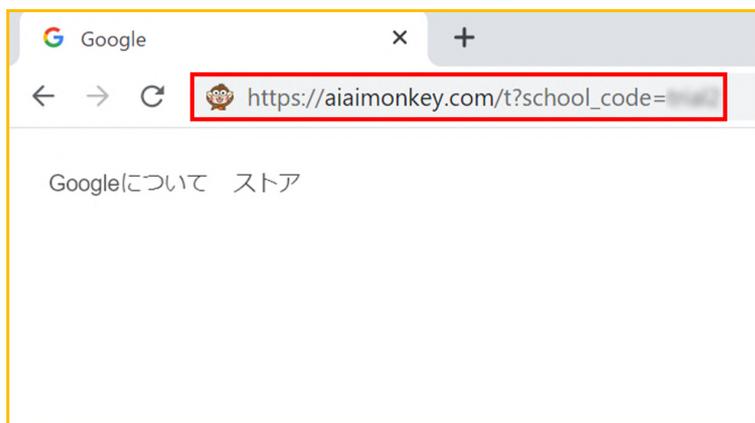
1. 先生ログイン	1
2. 設問の作成	3
3. 授業の開始	6
3-1. 授業をはじめめる	6
3-2. 設問を提示する	8
3-3. 回答を分析する	9
3-4. 分析結果を閲覧する	11
3-4-1. わくわくの実	11
3-4-2. 意見分類	14
3-4-3. 意見一覧	16
4. 授業履歴	17
4-1. 授業履歴を閲覧・書き出しする	17
4-2. 授業を再開する	20

児童・生徒画面の操作方法

5. 生徒ログイン	21
6. 意見の入力	23
7. 分析結果を閲覧する	25
7-1. わくわくの実	25
7-2. 意見分類	27
8. 振り返り	29

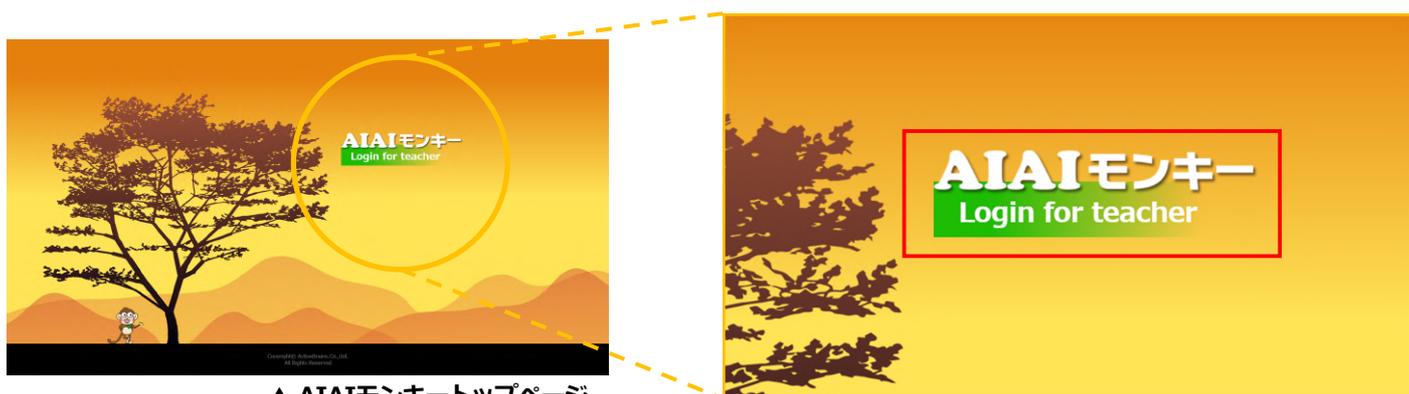
1. 先生ログイン

- ① 任意のWEBブラウザを開き、AIAIモンキーにアクセスします。



▲ AIAIモンキー（先生）へアクセス

- ② トップページが表示されたら、画面上の「Login for teacher」ボタンをクリックします。



▲ AIAIモンキートップページ

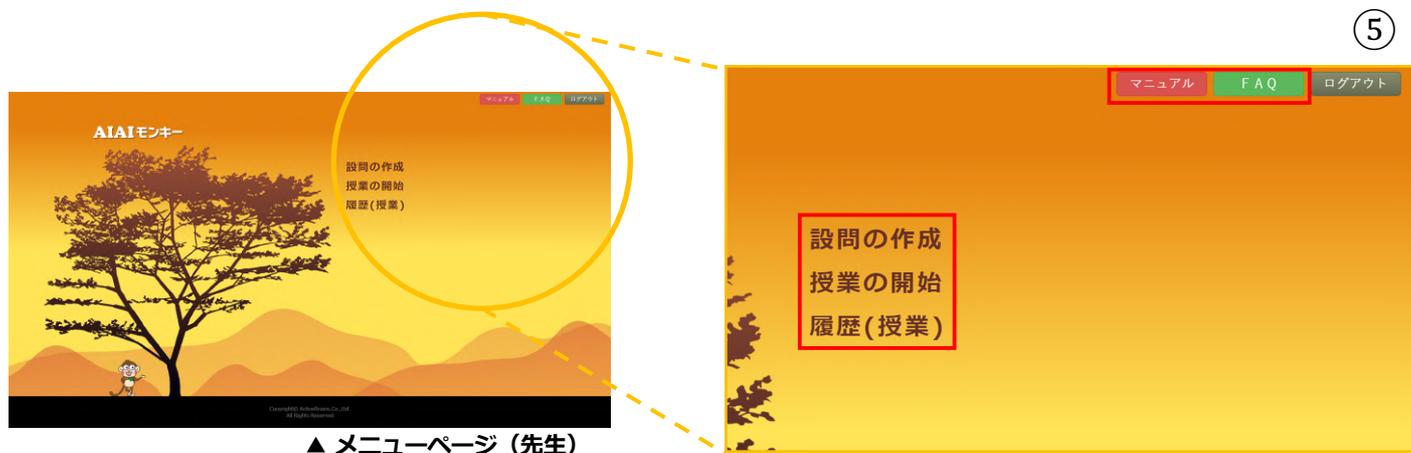
- ③ ログイン画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力し「送信」ボタンをクリックします。



▲ ログインページ

1. 先生ログイン

- ④ ログインが完了したら「設問の作成」「授業の開始」「履歴(授業)」のメニューが表示されます。

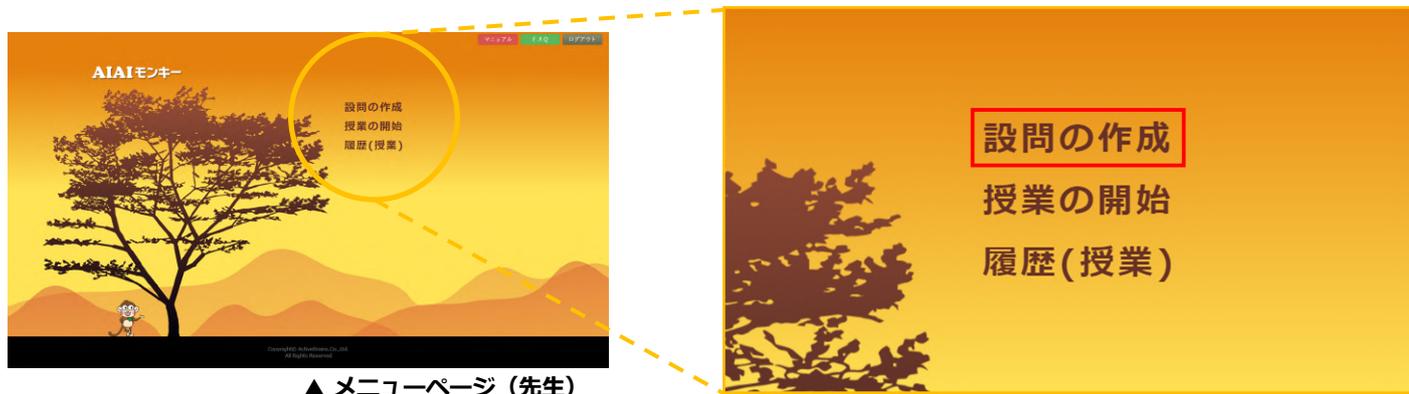


- ⑤ メニューページでは、操作マニュアルや FAQ (よくある質問) を閲覧することができます。PDF形式で表示され、印刷して保存しておくことも可能です。



2. 設問の作成

- ① 「設問の作成」をクリックします。



- ② 「設問の作成」画面が表示されます。

- ・教科：プルダウンリストから教科を選択します。

「自由記入」を選ぶと、任意の教科を設定することができます。

- ・授業名：任意の授業名を入力します。（12文字まで入力可能）
- ・分析結果にIDを「表示する」もしくは「表示しない」を選んで設定します。
初期設定では「表示しない」が選択されています。

「表示する」を選ぶと、分析結果にユーザーIDが表示されます。

- ・設問：任意の設問を入力します。（100文字まで入力可能）
- ・回答選択肢：任意の選択肢を入力します。（各30文字まで入力可能）



2. 設問の作成

- ③ 設問2を設定する場合は「設問2を追加する」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a form for creating a question. At the top, there is a dropdown menu for '教科' (Subject) set to '教科 (講座)'. Below it is a text input field for '授業名' (Lesson Name) with a limit of 12 characters. The '設問 1' (Question 1) section includes radio buttons for '分析結果にIDを' (Show/Hide ID in analysis results), with '表示しない' (Hide) selected. Below this is a text input for the question itself (100 characters limit) and a section for '回答選択肢' (Answer Choices) with four options (A, B, C, D), each with a 30-character limit. At the bottom, a red box highlights the '+ 設問 2を追加する' (Add Question 2) button.

▲ 「設問2を追加する」

- ④ 設問2の入力画面が表示されたら、設問1と同様に設定します。

This screenshot shows the '設問 2' (Question 2) section of the form, which is highlighted with a red box. It mirrors the structure of Question 1, including the '分析結果に名前を' (Show/Hide name in analysis results) radio buttons, with '表示しない' (Hide) selected. The text input for the question and the four answer choices (A, B, C, D) are also visible.

▲ 設問2設定画面

◆よくある質問

設問は、下記のパターンで設定することができます。

- ・ 設問 + 回答選択肢
- ・ 設問のみ
- ・ 回答選択肢のみ

回答選択肢は、2択・3択・4択で設定することが可能です。

2. 設問の作成

- ⑤ 設問の作成が終わったら「保存」ボタンをクリックします。

設問の作成

教科

授業名

設問 1 分析結果にIDを 表示する 表示しない

<設問>

規則はまもらなくてもよいと思いますか？

<回答選択肢>

A まもるべき

B まもらなくても良い

C どちらとも言えない

D 30文字まで入力可能

+ 設問 2を追加する

保存

▲ 設問を保存

- ⑥ 確認画面が表示されたら、内容を確認し「OK」をクリックします。

以下の内容で保存してもよろしいでしょうか？

- ・教科 : 道徳
- ・授業名 : 規則
- ・設問 1 : 分析結果にIDを表示する

<設問>

規則はまもらなくてもよいと思いますか？

<回答選択肢>

A まもるべき

B まもらなくても良い

C どちらとも言えない

OK キャンセル

▲ 設問の確認

- ⑦ 作成した設問は「授業の開始」メニューに保存され、「設問の活用」から確認することができます。

設問の作成完了

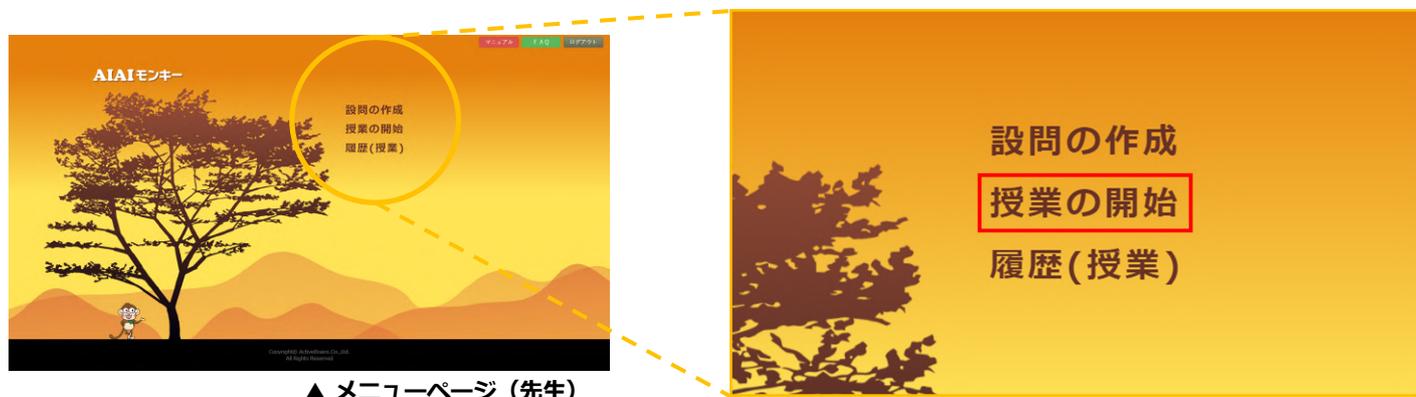
設問の作成が完了しました。
作成した設問は、「設問の活用」で確認できます。

▲ 作成完了

3. 授業の開始

3-1. 授業をはじめると

- ① 「授業の開始」をクリックします。



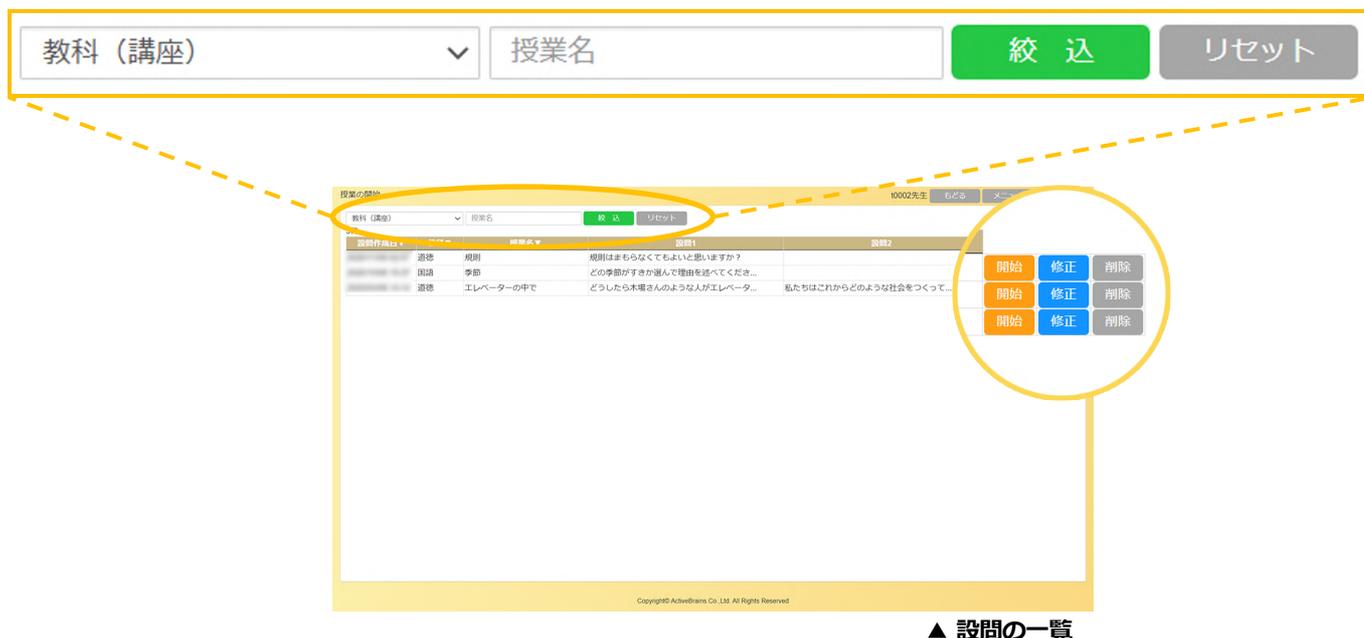
- ② 作成した設問の一覧が表示されます。

ここで作成した設問の操作をすることができます。

- ・「開始」ボタン：作成した設問で授業を開始する。
- ・「修正」ボタン：作成した設問を編集する。
- ・「削除」ボタン：不要な設問を削除する。

※一度削除した設問は復活することはできないのでご注意ください。

- ・「検索」ボタン：教科や授業名で絞り込み、作成した設問を検索する。



3. 授業の開始

- ③ 一覧から活用する設問を選択し、「開始」ボタンをクリックします。



▲ 設問の開始

- ④ 活用する学年とクラスをリストから選択し「OK」ボタンをクリックします。



▲ 学年・クラス選択

- ⑤ 授業コードが表示されます。授業コードは、設問ごとに自動形成されます。
児童・生徒のログインにはこの授業コードが必要となります。



▲ 授業コード

3. 授業の開始

3-2. 設問を提示する

- ① 「設問1」ボタンをクリックすると、作成した設問1が表示されます。

※先生画面で「設問1」をクリックするまで生徒画面には問題が表示されません。

授業コード : 538143

設問1 設問2 授業コード : 538143 回答状況

どうしたら木場さんのような人がエレベーターを長く待たされるようなことがなくなるのでしょうか？

- A 他の客や自分の行動
- B 本人の行動
- C 店の対応
- D 社会や文化

▲ 設問1を表示

授業コード : 538143

設問1 設問2 授業コード : 538143 回答状況

どうしたら木場さんのような人がエレベーターを長く待たされるようなことがなくなるのでしょうか？

- A 他の客や自分の行動
- B 本人の行動
- C 店の対応
- D 社会や文化

- ② 設問2を作成した場合は「設問2」ボタンをクリックすると設問2が表示されます。

授業コード : 538143

設問1 設問2 授業コード : 538143 回答状況

私たちはこれからどのような社会をつくっていく必要があるのでしょうか？そのために私たちは何ができるのでしょうか？

- A 他の客や自分の行動
- B 本人の行動
- C 店の対応
- D 社会や文化

▲ 設問2を表示

授業コード : 538143

設問1 設問2 授業コード : 538143 回答状況

私たちはこれからどのような社会をつくっていくことができるのでしょうか？

- A 他の客や自分の行動
- B 本人の行動
- C 店の対応
- D 社会や文化

3. 授業の開始

3-3. 回答を分析する

- ① 「回答状況」ボタンをクリックすると、児童・生徒の入力状況を確認することができます。

回答状況は15秒ごとに自動で更新され、表の左上に回答した人数が表示されます。

回答選択肢は、選択肢によって色分けされて表示されます。

この回答状況は先生画面でのみ閲覧することができます。

授業中

設問1 設問2 授業コード: 538143 回答状況▼ 分析

設問1の回答状況
30人が回答

ID	回答分類	意見
10201	C	「優先」エレベーターではなく、「専用」エレベーターをつくる。
10202	C	障害者優先のエレベーターを一般の人は使わずにエスカレーターや階段を使うように呼びかけたり、ポスターなどを貼ったほうがいいと思う。
10203	C	車椅子の人の乗りやすさを。エレベーターを増やす。
10204	C	車椅子を強制的に優先するようにする。車椅子のみのエレベーターをつくる。
10205	C	不自由な人だけが乗れるエレベーターを作る。
10206	A	歩ける人は歩く！！歩けない人は歩かない！！
10207	B	周りの人が気をつかう。私乗りたいんですけどっていう。

▲ 回答状況

- ② 不適切な入力があった場合、「分析対象」のチェックを外すと、該当者を分析の対象から外すことができます。チェックがついている意見のみ分析対象となります。

授業中

設問1 設問2 授業コード: 538143 回答状況▼ 分析

設問1の回答状況
30人が回答

ID	回答分類	意見	分析対象
10201	C	「優先」エレベーターではなく、「専用」エレベーターをつくる。	<input checked="" type="checkbox"/>
10202	C	障害者優先のエレベーターを一般の人は使わずにエスカレーターや階段を使うように呼びかけたり、ポスターなどを貼ったほうがいいと思う。	<input type="checkbox"/>
10203	C	車椅子の人の乗りやすさを。エレベーターを増やす。	<input checked="" type="checkbox"/>
10204	C	車椅子を強制的に優先するようにする。車椅子のみのエレベーターをつくる。	<input type="checkbox"/>
10205	C	不自由な人だけが乗れるエレベーターを作る。	<input checked="" type="checkbox"/>
10206	A	歩ける人は歩く！！歩けない人は歩かない！！	<input type="checkbox"/>
10207	B	周りの人が気をつかう。私乗りたいんですけどっていう。	<input checked="" type="checkbox"/>
10208	C	エレベーター内で、「優先のある人にエレベーターをゆずりましょう」と促す放送を流す。	<input checked="" type="checkbox"/>
10209	A	車が不自由な人ための専用のエレベーターを作りたい。周りの人がゆずりましょう。	<input type="checkbox"/>
10210	A	エレベーターを増やす。障害者優先のエレベーターに専らな。	<input type="checkbox"/>
10211	C	ちょっとわかりやすいようにする。歩ける人は歩かなくていい環境にする。	<input checked="" type="checkbox"/>
10212	C	歩いすなど販売しているエレベーターなので周りの人が気遣う。歩いすだけ専用なものを。	<input checked="" type="checkbox"/>
10213	A	元来人は階段とか、エスカレーターをなるべく使う。	<input checked="" type="checkbox"/>
10214	A	歩いすの人に譲ってあげる。	<input type="checkbox"/>
10215	A	歩いすやベンチカーなどの優先エレベーターには一般の人は乗らないようにする。一人一人出来るだけ優先するようにしてもしも困っている人がいたら優先して乗ってあげようとする。	<input checked="" type="checkbox"/>
10216	A	歩いている人、一人一人が自分の気遣いを。譲りあうことが大切だと思う。	<input checked="" type="checkbox"/>

▲ 分析対象を選択

3. 授業の開始

- ③ 「分析」ボタンをクリックすると、形態素解析による分析が瞬時に行われます。
分析は、何度でも行うことができます。

授業中

設問1 設問2 授業コード : 538143 回答状況 分析

設問1の回答状況

30人が回答

ID	回答分類	意見
10201	C	「優先」エレベーターではなく、「専用」エレベーターをつくる。
10202	C	障害者優先のエレベーターを一般の人は使わずにエスカレーターや階段を使うように
10203	C	車椅子の人は乗れなくする。エレベーターを増やす。
10204	C	車椅子を強制的に優先するようにする。車椅子のみのエレベーターをつくる。
10205	C	不自由な人だけが乗れるエレベーターを作る。
10206	A	歩ける人は歩け！！歩けない人は歩かない！！
10207	B	周りの人が気をつかう。私乗りたいんですけどっていう。

▲ 分析を行う

- ④ 分析が終了すると、完了画面が表示されます。

授業中

設問1 設問2 授業コード : 538143 回答状況 分析

設問1の回答状況

30人が回答

ID	回答分類	意見	分析対象
10201	C	「優先」エレベーターではなく、「専用」エレベーターをつくる。	<input checked="" type="checkbox"/>
10202	C	障害者優先のエレベーターを一般の人は使わずにエスカレーターや階段を使うように	<input checked="" type="checkbox"/>
10203	C	車椅子の人は乗れなくする。エレベーターを増やす。	<input checked="" type="checkbox"/>
10204	C	車椅子を強制的に優先するようにする。車椅子のみのエレベーターをつくる。	<input checked="" type="checkbox"/>
10205	C	不自由な人だけが乗れるエレベーターを作る。	<input checked="" type="checkbox"/>
10206	A	歩ける人は歩け！！歩けない人は歩かない！！	<input checked="" type="checkbox"/>
10207	B	周りの人が気をつかう。私乗りたいんですけどっていう。	<input checked="" type="checkbox"/>
10208	C	エレベーターを増やす。	<input checked="" type="checkbox"/>
10209	A	体が弱い人は歩けないようにする。	<input checked="" type="checkbox"/>
10210	A	エレベーターを増やす。	<input checked="" type="checkbox"/>
10211	C	車椅子を増やす。	<input checked="" type="checkbox"/>
10212	C	車椅子を増やす。	<input checked="" type="checkbox"/>
10213	A	元来人は階段とか、エスカレーターをなるべく使う。	<input checked="" type="checkbox"/>
10214	A	車いすの人に譲ってあげる。	<input checked="" type="checkbox"/>
10215	A	車いすやベビーカーなどの優先エレベーターには一般の人は乗らないようにする。一人一人が出来るだけ優先するようにしてもし乗っている人がいたら優先して乗らせてあげようとする。	<input checked="" type="checkbox"/>
10216	A	乗っている人、一人一人が周りに気を使い、譲り合うことが大切だと思う。	<input checked="" type="checkbox"/>

設問1の分析が完了しました

▲ 分析完了

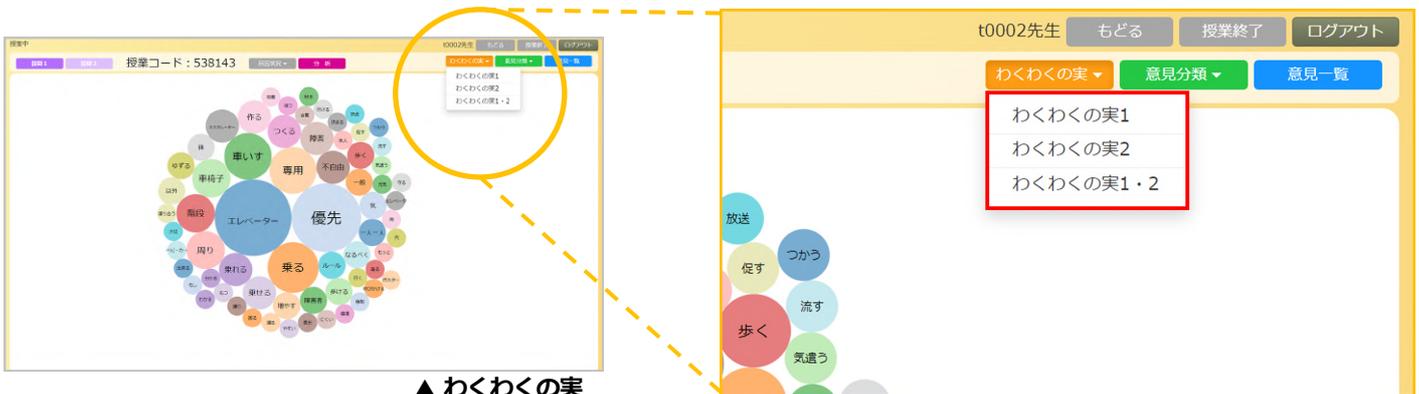
3. 授業の開始

3-4. 分析結果を閲覧する

3-4-1. わくわくの実

- ① 「わくわくの実」ボタンをクリックすると設問ごとのリストが表示されます。
- ・ わくわくの実1：設問1の回答に対する分析結果を表示
 - ・ わくわくの実2：設問2の回答に対する分析結果を表示
 - ・ わくわくの実1・2：設問1と設問2の回答に対する分析結果を並べて表示
- ※設問作成が設問1のみの場合は、「わくわくの実1」だけが表示されます。

閲覧したい項目を選択すると分析結果が表示されます。

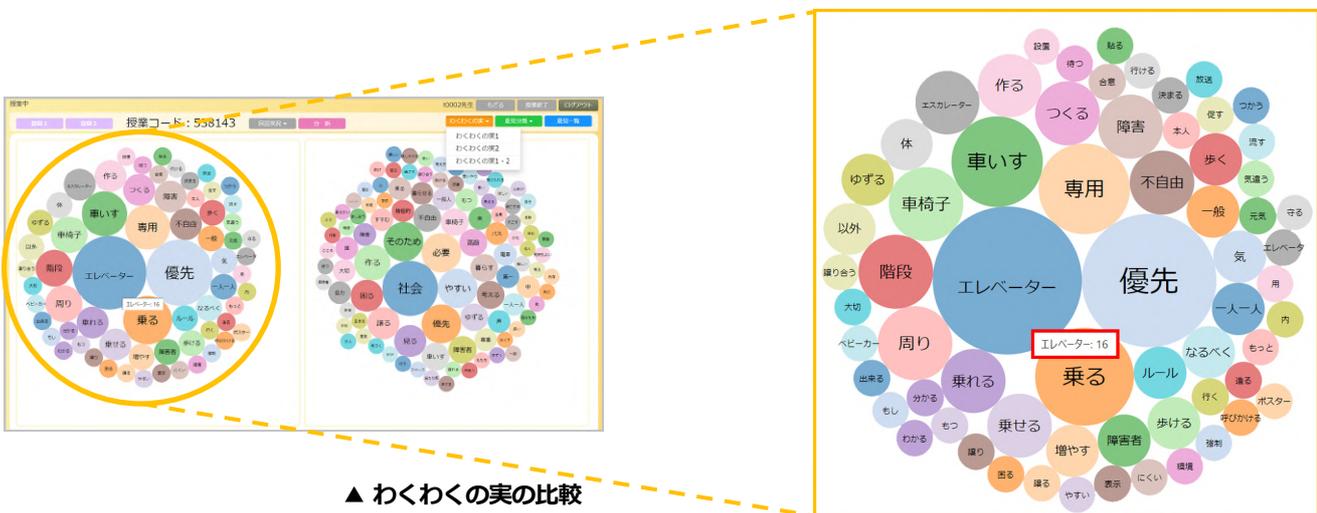


▲ わくわくの実

わくわくの実は、出現頻度の高い単語ほど円が大きく、中央に表示されます。

円の上にカーソルを合わせると、含まれている意見の数が表示されます。

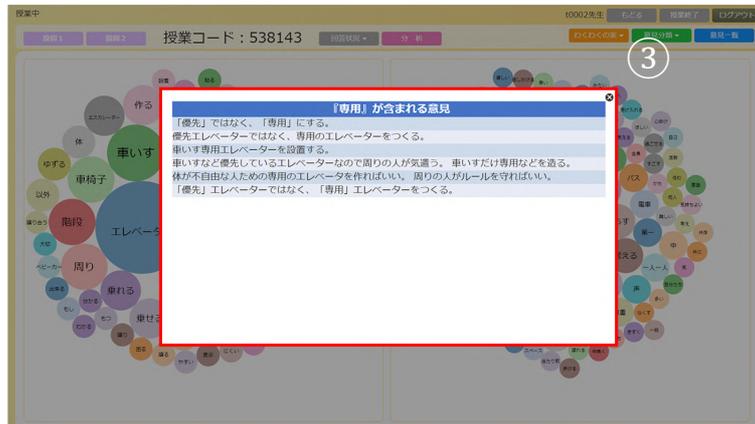
※色分けはランダムに配色されています。



▲ わくわくの実の比較

3. 授業の開始

- ② 円をクリックすると、その単語が含まれているすべての意見が表示されます。一覧は、同一画面内にポップアップで表示されます。各意見には、入力した児童・生徒のIDが表示されません。（初期設定の場合）IDを表示にしたい場合は、設問作成時にIDを「表示する」を選択してください。

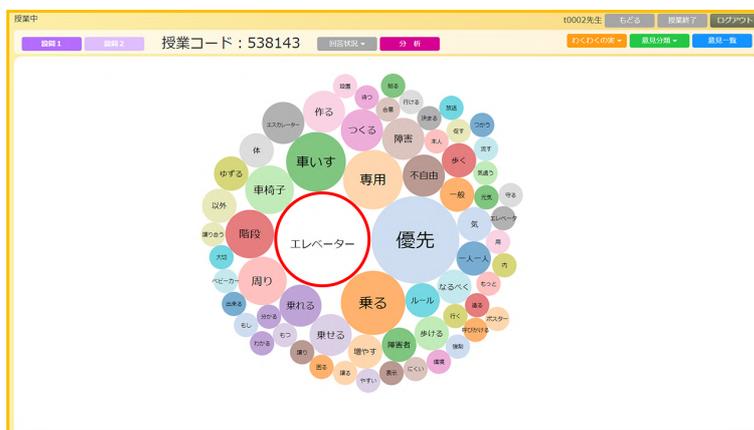


▲ 意見の一覧

- ③ 右上の「×」をクリック、もしくはポップアップ画面外をクリックするとポップアップ が閉じて「わくわくの実」画面に戻ります。
※同時に2つ以上のキーワードを開くことはできません。

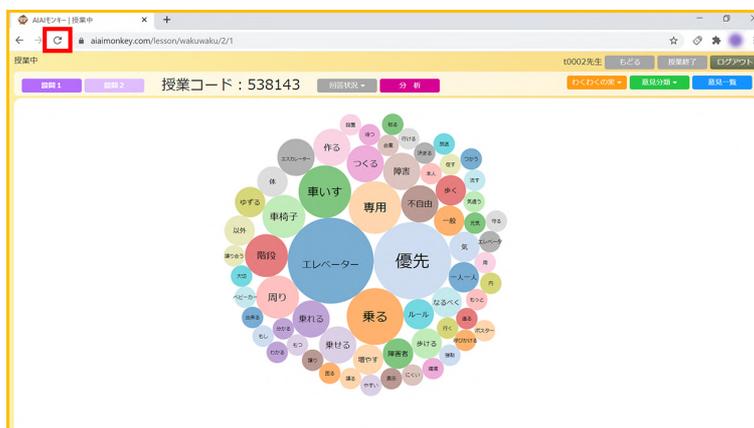
3. 授業の開始

- ④ 「わくわくの実」に表示された単語の中で目立たせたくない言葉がある場合は対象の円の上で右クリックをすると、円の色が透過され単語のみが表示されます。先生画面でのみ可能な機能です。児童・生徒画面には反映されません。



▲ 対象の円をホワイトアウト

- ⑤ 表示を元に戻す場合は、キーボードの「F5」キー、もしくはブラウザの再読み込みボタンをクリックします。



▲ ホワイトアウトを解除

3. 授業の開始

3-4-2. 意見分類

① 「意見分類」ボタンをクリックすると設問ごとのリストが表示されます。

- ・意見分類1：設問1の回答選択肢に対する集計結果を表示
- ・意見分類2：設問2の回答選択肢に対する集計結果を表示
- ・意見分類1・2：設問1と設問2の回答選択肢に対する集計結果を並べて表示

※設問作成が設問1のみの場合は、「意見分類1」だけが表示されます。

閲覧したい項目を選択すると分析結果が表示されます。

分類	内容	人数	割合
A	他の客や自分の行動	17	57%
B	本人の行動	3	10%
C	店の対応	10	33%
D	社会や文化	0	0%

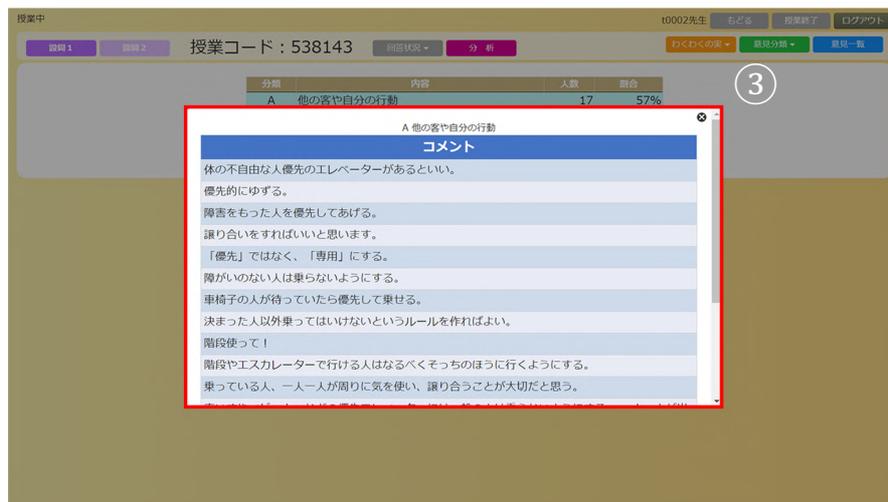
▲ 意見分類1

分類	内容	人数	割合
A	他の客や自分の行動	17	57%
B	本人の行動	3	10%
C	店の対応	10	33%
D	社会や文化	0	0%

▲ 意見分類1・2

3. 授業の開始

- ② 表のセルをクリックするとその選択肢に含まれているすべての意見が表示されます。一覧は、同一画面内にポップアップで表示されます。この意見一覧には入力した児童・生徒のIDが表示されません。（初期設定の場合）IDを表示にしたい場合は、設問作成時にIDを「表示する」を選択してください。



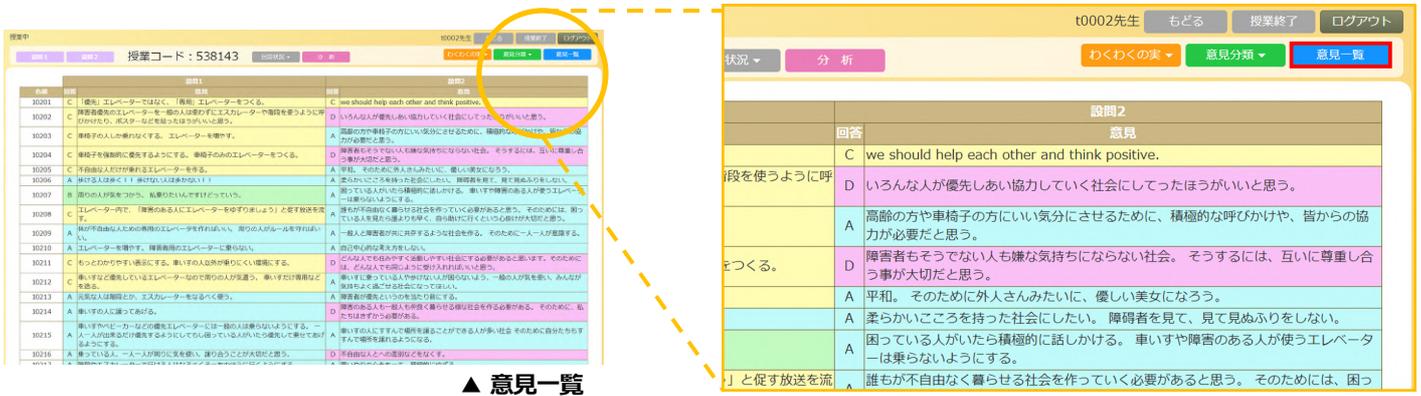
▲ 意見の一覧

- ③ 右上の「×」をクリック、もしくはポップアップ画面外をクリックするとポップアップが閉じて「意見一覧」画面に戻ります。
※同時に2つ以上の選択肢を開くことはできません。

3. 授業の開始

3-4-3. 意見一覧

① 「意見一覧」ボタンをクリックすると、設問1と設問2に対する児童・生徒の回答
 選択肢と意見が表示されます。意見一覧は、先生画面でのみ閲覧することができます。



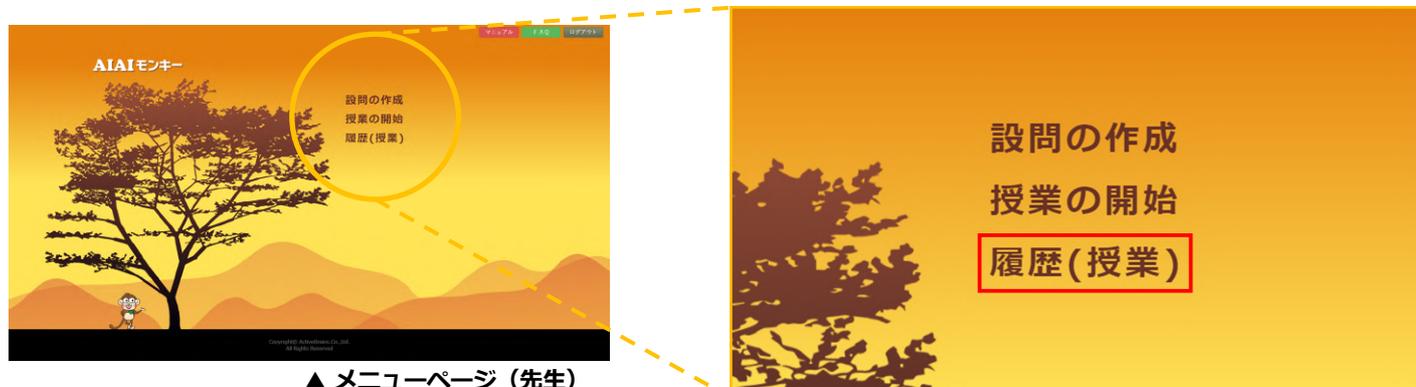
② 設問の作成時に、分析結果にIDを「表示しない」を選択していても、「意見一覧」
 画面ではIDが表示されます。
 電子黒板等に先生画面を投影している際はご注意ください。



4. 授業履歴

4-1. 授業履歴を閲覧・書き出しする

① 「履歴（授業）」をクリックします。



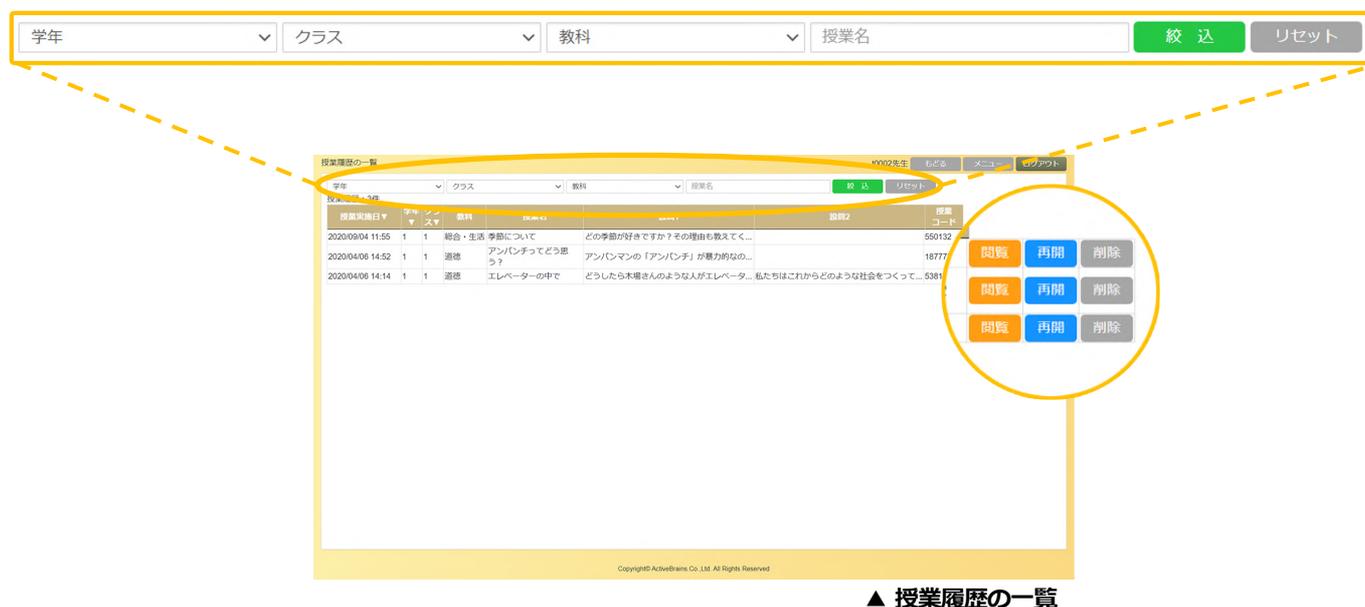
② 授業履歴が一覧で表示されます。

ここでは、授業履歴の管理をすることができます。

- ・「閲覧」ボタン：授業履歴を閲覧する。
- ・「再開」ボタン：授業を再開する。
- ・「削除」ボタン：授業履歴を削除する。

※一度削除した授業は復活することはできないのでご注意ください。

- ・「検索」ボタン：学年、クラス、教科、授業名で絞り込み
授業の履歴を検索する。



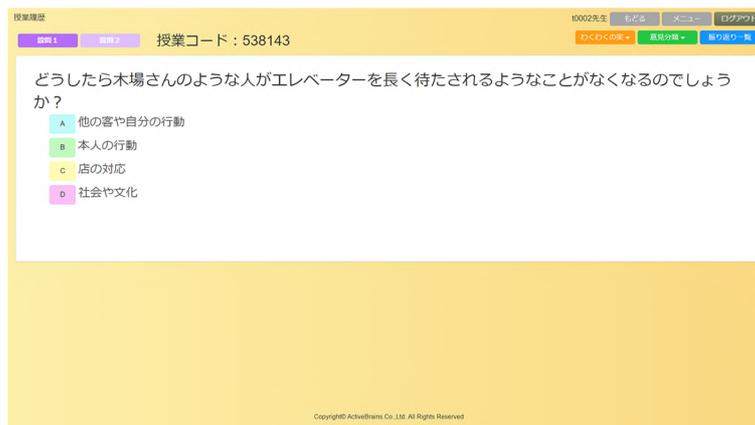
4. 授業履歴

③ 閲覧したい授業を選択し、「閲覧」ボタンをクリックします。



▲ 授業履歴一覧

④ 授業履歴が表示されて、授業内容を確認することができます。



▲ 授業の履歴

⑤ この授業履歴を保存する場合は、「振り返り一覧」をクリックしその画面に表示された「ファイル出力」ボタンをクリックします。



▲ 振り返り一覧

4. 授業履歴

⑥ 授業履歴がcsvファイル形式でダウンロードされました。

授業履歴

授業コード : 538143

名前	回答	質問	返答	振り返り
10201	C	「優先」エレベーターではなく、「専用」エレベーターをつくる。	C we should help each other and think positive.	自分が感じたことをしっかり伝えられた
10202	C	障害者優先のエレベーターを一般の人は使わずにエスカレーターや階段を使うように呼びかけたり、ポスターなどを貼ったほうがいいと思う。	D いろんな人が優先しあい協力していく社会にしたいと思う。	ほかの人がどんな考えを持っているか知ることができた。
10203	C	車椅子のししか楽れなくする。エレベーターを増やす。	A 高齢の方や車椅子の方にいい気分させるために、積極的な呼びかけや、皆からの協力が必要だと思う。	丸の大きさによって誰がどれくらいどんな内容を書いているかわかって意見が共有しやすくなった。
10204	C	車椅子を強制的に優先するようにする。車椅子のみのエレベーターをつくる。	D 障害者もそうでない人も嫌な気持ちにならない社会、そうするには、互いに尊重し合う事が大切だと思う。	いろんな意見が見られてよかった。
10205	C	不自由な人だけが乗れるエレベーターを作る。	A 平等。そのために外人さんみたいに、優しい美女になろう。	みんながどのような意見を持ったのか見てみたいと思った。議論ごとに分けられていてすごかった。
10206	A	歩ける人は多く！歩けない人は歩かない！！	A 歩かないことを持った社会にしたい。障害者を見て、見えて見ぬふりをしない。	意見を踏まえたうえで、最終的な賛成と反対を知りたかった。楽しくて授業に集中できた。
10207	B	周りの人が笑をつかう。私乗りたいんですけどいい。	A 困っている人がいたら積極的に話しかける。悪いや障害のある人が使うエレベーターは歩かないようにする。	みんながすごく問題がわかってよかった。入力するのがすごく問題がわかってよかった。
10208	C	エレベーター内で、「障害のある人にエレベーターをゆずりましょう」と促す放送を流す。	A 困っている人がいたら積極的に話しかける。悪いや障害のある人が使うエレベーターは歩かないようにする。	友達のことを見て、意見が変わった。人の意見をたくさん聞くことは大切なことだと思う。
10209	A	体が不自由な人ための専用のエレベーターを作ればいい。周りの人がルールを守ればいい。	A 一般人と障害者が共に共存するような社会を作る。そのため一人一人が意識する。	いつもタブレットをあまり使わないので新鮮で楽しかった。もっとこういう授業を受けてみたい。

Copyright© ActiveBrains Co. Ltd. All Rights Reserved

⑥ CSV書き出し

⑦ ダウンロードされたcsvファイルを開くと、授業で取得されたデータを閲覧することができます。

ID	回答時刻	回答内容	質問	意見	回答時刻	回答内容	振り返り
10201	2020/4/6 14:17	C 「優先」エレベーターではなく、「専用」エレベーターをつくる。			2020/4/6 14:18	C we should help each other and think positive.	自分が感じたことをしっかり伝えられた
10202	2020/4/6 14:19	C 障害者優先のエレベーターを一般の人は使わずにエスカレーターや階段を使うように呼びかけたり、ポスターなどを貼ったほうがいいと思う。			2020/4/6 14:19	D いろんな人が優先しあい協力していく社会にしたいと思う。	ほかの人がどんな考えを持っているか知ることができた。
10203	2020/4/6 14:20	C 車椅子のししか楽れなくする。エレベーターを増やす。			2020/4/6 14:20	A 高齢の方や車椅子の方にいい気分させるために、積極的な呼びかけや、皆からの協力が必要だと思う。	丸の大きさによって誰がどれくらいどんな内容を書いているかわかって意見が共有しやすくなった。
10204	2020/4/6 14:21	C 車椅子を強制的に優先するようにする。車椅子のみのエレベーターをつくる。			2020/4/6 14:21	D 障害者もそうでない人も嫌な気持ちにならない社会、そうするには、互いに尊重し合う事が大切だと思う。	いろんな意見が見られてよかった。
10205	2020/4/6 14:22	C 不自由な人だけが乗れるエレベーターを作る。			2020/4/6 14:22	A 平等。そのために外人さんみたいに、優しい美女になろう。	みんながどのような意見を持ったのか見てみたいと思った。議論ごとに分けられていてすごかった。
10206	2020/4/6 14:23	A 歩ける人は多く！歩けない人は歩かない！！			2020/4/6 14:23	A 歩かないことを持った社会にしたい。障害者を見て、見えて見ぬふりをしない。	意見を踏まえたうえで、最終的な賛成と反対を知りたかった。楽しくて授業に集中できた。
10207	2020/4/6 14:23	B 周りの人が笑をつかう。私乗りたいんですけどいい。			2020/4/6 14:23	A 困っている人がいたら積極的に話しかける。悪いや障害のある人が使うエレベーターは歩かないようにする。	みんながすごく問題がわかってよかった。入力するのがすごく問題がわかってよかった。
10208	2020/4/6 14:24	C エレベーター内で、「障害のある人にエレベーターをゆずりましょう」と促す放送を流す。			2020/4/6 14:24	A 困っている人がいたら積極的に話しかける。悪いや障害のある人が使うエレベーターは歩かないようにする。	友達のことを見て、意見が変わった。人の意見をたくさん聞くことは大切なことだと思う。
10209	2020/4/6 14:25	A 体が不自由な人ための専用のエレベーターを作ればいい。周りの人がルールを守ればいい。			2020/4/6 14:25	A 一般人と障害者が共に共存するような社会を作る。そのため一人一人が意識する。	いつもタブレットをあまり使わないので新鮮で楽しかった。もっとこういう授業を受けてみたい。
10210	2020/4/6 14:26	C エレベーターを増やす。障害者用のエレベーターは歩かない。			2020/4/6 14:26	A 自分中心の考え方をしない。	いろんな意見があるんだなと思った。動画が面白かった。続きはないですか？
10211	2020/4/6 14:26	A もっとわかりやすい表示にする。歩いずの人以外が乗りたい。			2020/4/6 14:27	D 自分でも休みやすくなるしやさしい社会にする必要があとあとあります。そのためには、どんな人でも同じよう	他の人がどんな意見があったか。

▲ CSVデータ

4. 授業履歴

4-2. 授業を再開する

- ① 一覧から再開する授業の「再開」ボタンをクリックします。

授業中、ネットワーク不具合等で再起動が必要となったときに活用すると便利です。



	設問2	授業コード			
理由も教えてく...		550132	閲覧	再開	削除
が暴力的なの...		187772	閲覧	再開	削除
人がエレベータ... 私たちはこれからどのような社会をつくって...		538143	閲覧	再開	削除

▲ 授業履歴一覧

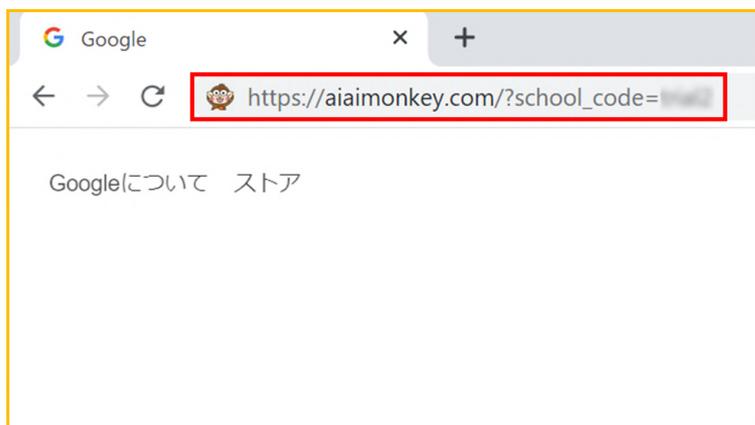
- ② 同一の授業コードが表示され、授業を再開することができます。



▲ 授業コード

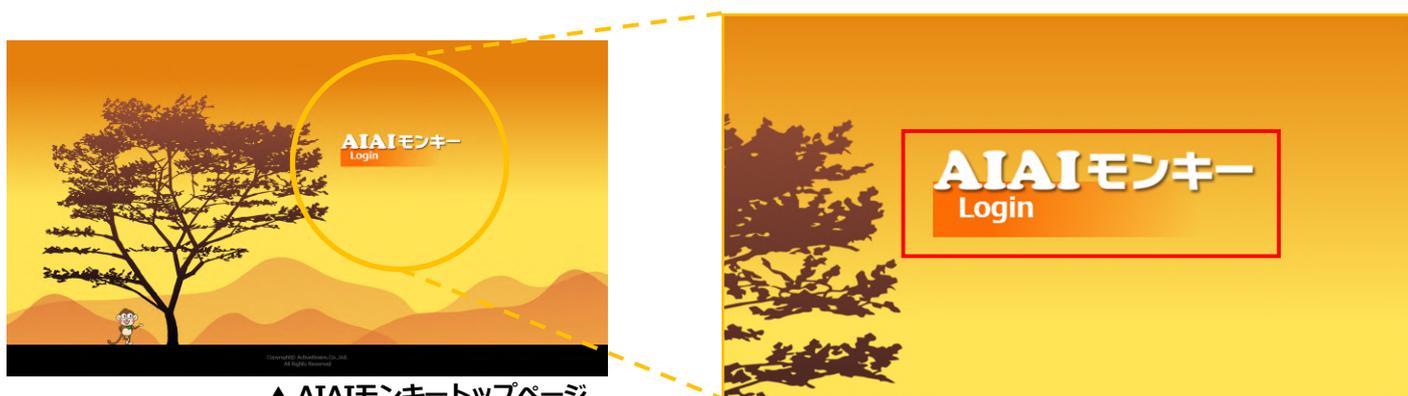
5. 児童・生徒ログイン

- ① 任意のWEBブラウザを開き、AIAIモンキーにアクセスします。



▲ AIAIモンキー（児童・生徒画面）へアクセス

- ② トップページが表示されたら、画面上の「Login」ボタンをタップします。



▲ AIAIモンキートップページ

- ③ ログイン画面が表示されたら、ユーザー名とパスワード、先生が発行した授業コードを入力し「送信」ボタンをタップします。



▲ ログインページ

5. 児童・生徒ログイン

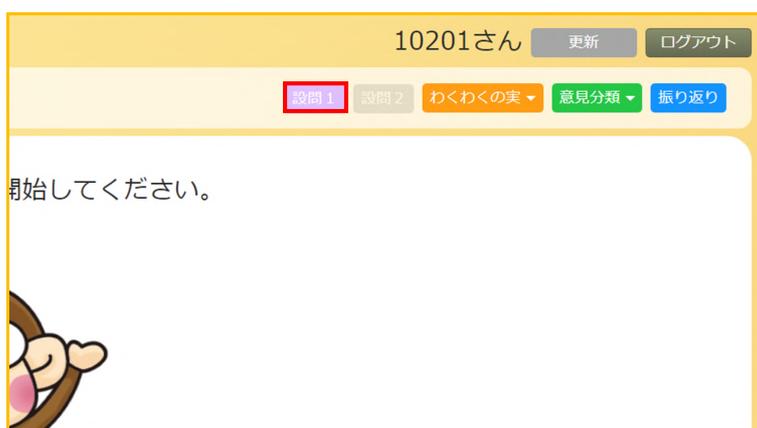
- ④ 授業開始画面が表示されます。

先生が「設問1」を表示していない場合は下記の画面が表示されます



▲ 授業開始画面

- ⑤ 「設問1」が有効になったら、「設問1」ボタンをクリックします。



▲ 設問1が有効

- ⑥ 「設問1」が表示されます。



▲ 意見入力画面

6. 意見の入力

① 児童・生徒は、ここで「設問1」に対しての回答および意見を入力します。

- ・ 回答選択肢：表示されている選択肢の中から回答をタップ
- ・ 意見入力欄：自分の意見を入力

※入力欄の右下に入力した文字の文字数が表示されます。

※絵文字等の環境依存文字を使用すると文字化けすることがあります。

▲ 意見入力画面

② 入力が完了したら「送信」ボタンをタップします。

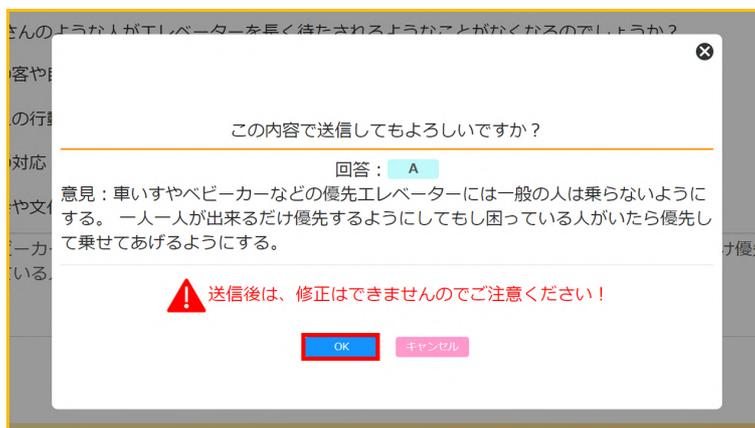
▲ 意見を送信

6. 意見の入力

- ③ 確認画面が表示されたら、入力した内容を確認し「OK」をタップします。

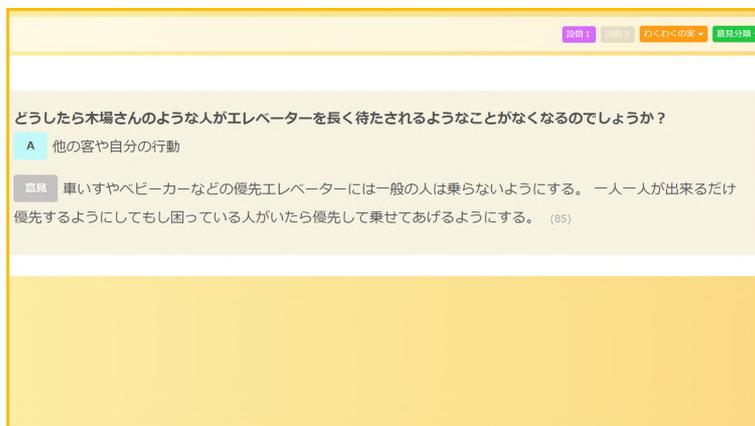
入力内容を変更をする場合は「キャンセル」をクリックします。

※一度送信された内容は、修正することができません。



▲ 確認画面

- ④ 入力内容はサーバーに送信され、画面にはその内容が表示されます。



▲ 送信完了

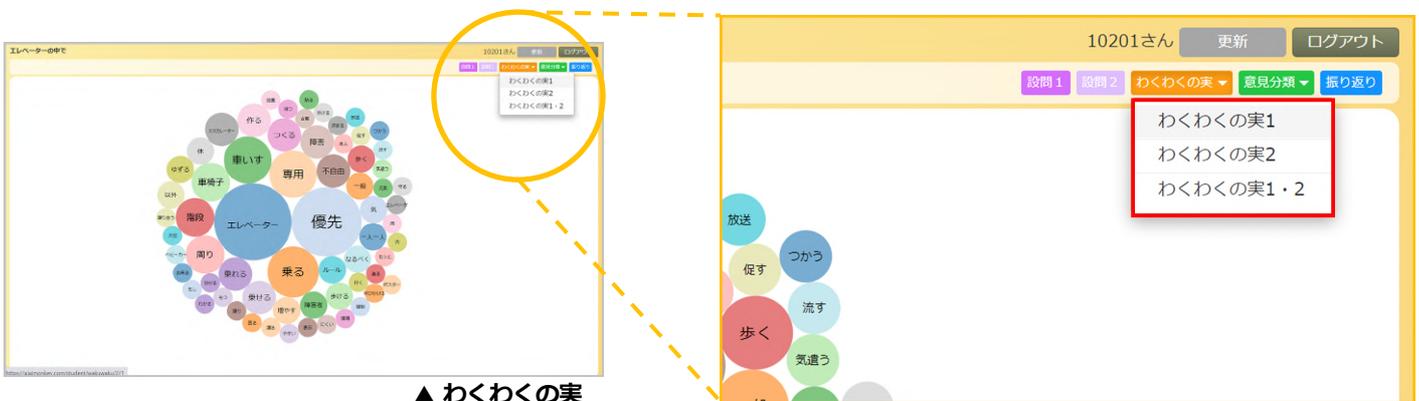
7. 分析結果を閲覧する

7-1. わくわくの実

① 先生が「分析」ボタンをタップすると、分析結果を自分の手元でも閲覧することができます。

閲覧したい項目を選択すると分析結果が表示されます。

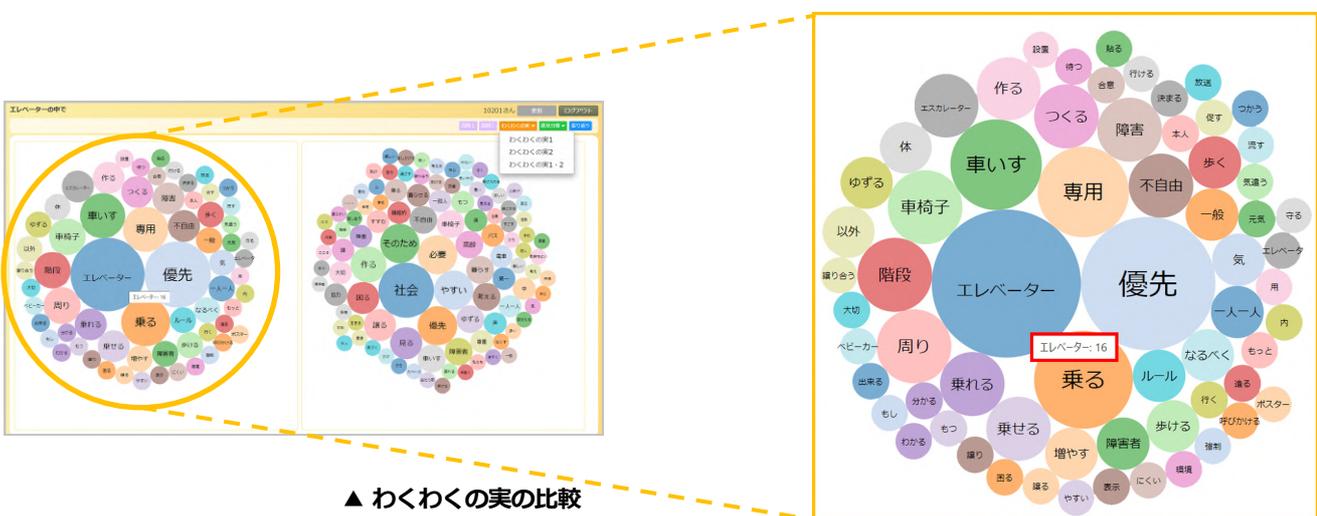
- ・ わくわくの実1：設問1の回答に対する分析結果を表示
- ・ わくわくの実2：設問2の回答に対する分析結果を表示
- ・ わくわくの実1・2：設問1と設問2の回答に対する分析結果を並べて表示



▲ わくわくの実

わくわくの実は、出現頻度の高い単語ほど円が大きく、中央に表示されます。円の上にカーソルを合わせると、その単語を含んだ意見の数が表示されます。

※色分けはランダムに配色されています。

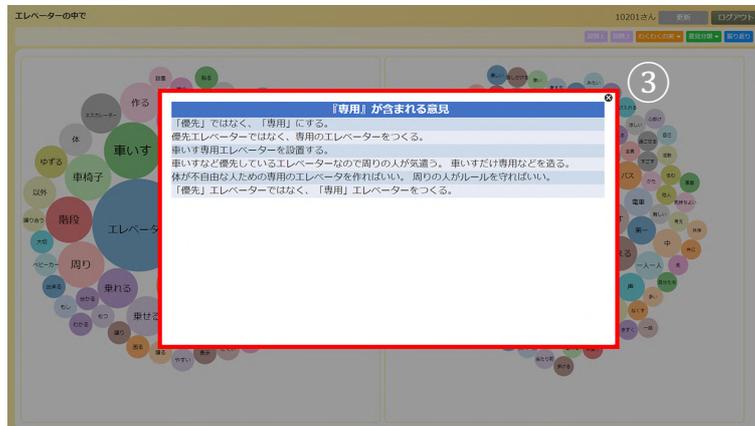


▲ わくわくの実の比較

7. 分析結果を閲覧する

- ② 円をクリックすると、その単語を含んだすべて意見が表示されます。

意見は、同一画面内にポップアップで表示されます。



▲ 意見の一覧

- ③ 右上の「×」をタップ、もしくはポップアップ画面外をタップすると

ポップアップが閉じて「わくわくの実」画面に戻ります。

※同時に2つ以上のキーワードを開くことはできません。

7. 分析結果を閲覧する

7-2. 意見分類

① 「意見分類」ボタンをタップすると設問ごとのリストが表示されます。

閲覧したい項目を選択すると、回答選択肢の集計結果が表示されます。

- ・意見分類1：設問1の回答選択肢に対する集計結果を表示
- ・意見分類2：設問2の回答選択肢に対する集計結果を表示
- ・意見分類1・2：設問1と設問2の回答選択肢に対する集計結果を並べて表示

分類	内容	人数	割合
A	他の客や自分の行動	17	57%
B	本人の行動	3	10%
C	店の対応	10	33%
D	社会や文化	0	0%

▲ 意見分類1

分類	内容	人数	割合
A	他の客や自分の行動	17	57%
B	本人の行動	3	10%
C	店の対応	10	33%
D	社会や文化	0	0%

▲ 意見分類1・2

7. 分析結果を閲覧する

- ② 表のセルをタップすると、その選択肢に含まれているすべて意見が表示されます。
意見は、同一画面内にポップアップで表示されます。



- ③ 右上の「×」をタップ、もしくはポップアップ画面外をタップすると
ポップアップが閉じて「意見一覧」画面に戻ります。
※同時に2つ以上の選択肢を開くことはできません。

8. 振り返り

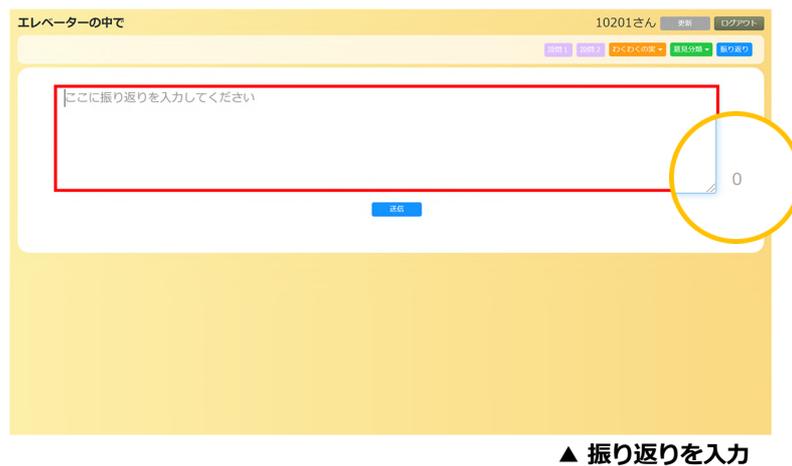
児童・生徒画面では、授業の振り返りや気づきを入力することができます。

- ① 「振り返り」ボタンをタップします。



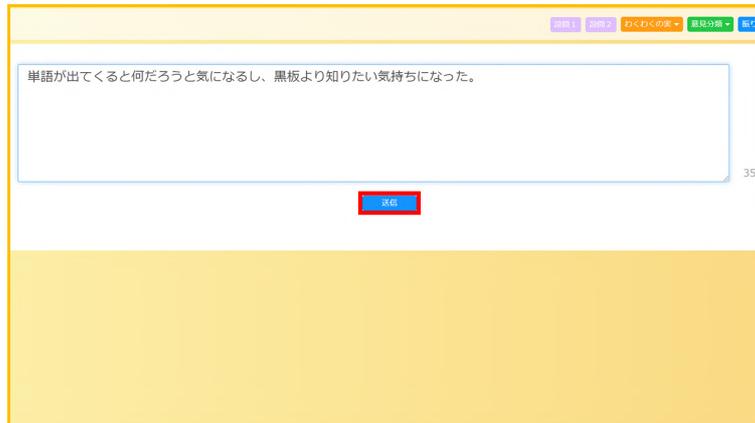
- ② 入力欄に授業の振り返りや気づきを入力します。入力欄の右下に入力した文字数が表示されます。

※絵文字等の環境依存文字を使用すると文字化けすることがあります。



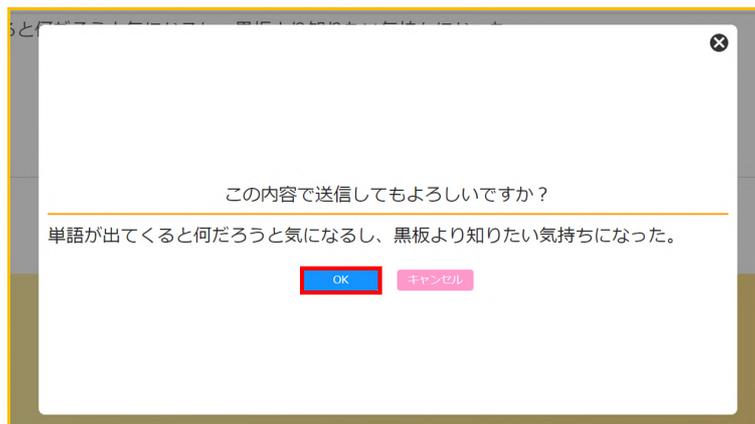
8. 振り返り

- ③ 入力が完了したら「送信」ボタンをタップします。



▲ 振り返りを送信

- ④ 確認画面が表示されたら、入力した内容を確認し「OK」をタップします。
入力内容を変更をする場合は「キャンセル」をタップします。



▲ 確認画面

8. 振り返り

- ⑤ 入力内容がサーバーに送信され、内容が自分の画面に表示されます。
修正を行いたい場合は、「修正」ボタンをタップして行います。



▲ 振り返り送信完了

- ⑥ 授業が終了したら、右上の「ログアウト」ボタンからログアウトしてブラウザを閉じます。一度ログアウトをしても、同じ授業コードを入力してログインすることで再度授業に参加することができます。



▲ ログアウト